

常任委員会での審査から

地域パトロールの保障は？
 保育所の定員と充足率は？
 資源ゴミは町の所有物!!

町長提出議案は、企画総務常任委員会に9件、文教民生常任委員会に5件、建設産業常任委員会に3件の計17件が付託され、すべて「原案可決すべき」との審査結果になりました。なお、主な質疑(要旨)は次のとおりです。

企画総務



南北・本区自主防災倉庫を視察(企画総務常任委員会)

ボランティア保険

Q 地域パトロールの保障の対象となるのはどうい
う人か。

A 町に名簿を提出した方を対象としている。

伊奈町火災予防条例

Q 今回の条例ではどのようなものを想定しているのか。

A 火災予防条例は、火災の発生するおそれのある施設を規定するものだが、燃料電池の水素をつくらうときにバーナーを使

つて水素を発生させる設備があるので、それを火災予防条例で対応する。

消防費県補助金

Q 非常備消防団の車両購入について、県補助金の対象外とされた理由は、

A 今年度補助金の交付要綱が改正され、非常備消防団の車両については、補助金の対象外となったため。

消防のホームページ

Q どのような内容のホームページにするのか。

A まだこれから。独自のホームページを開発していくわけだが、消防の現状、火災予防の啓発及び救急活動の啓発を図るものを載せたい。

文教民生

保育の現状は

Q 管外保育委託料が補正されているが何人になったのか。

A 当初9名だったのが、21名になる見込みから不足となる分を増額補正した。

Q 各保育所の定員と現在の充足率は、



南小学校プールを視察(文教民生常任委員会)

A 北保育所定員75名で充足率122・7%、中央保育所定員70名で充足率120%、南保育所定員60名で充足率123・3%となっている。

Q 定員をオーバーしているが、国の基準はどのような

A 国の基準では125%まで認めている。人希望者が増えているので、北保育所を移転建築して定員増を図る。

Q 保育所の待機児童数は。

A 9月1日現在で28人いる。

国民健康保険

Q 退職者が増えていると聞いていますが、国保に入っている人数はどのくらい増えているのか。

A 本年度1月1日現在で、前年度より244人増の2,161人となっている。

Q 人間ドック受診のPR方法は

A 広報紙等の他に生活習慣病予防教室の開催でもPRしていく。

資源ゴミ持ち去り防止

Q ゴミ置き場にある資源物が、町に所有権があるとの周知をどのようにしていくか。

A 広報またはホームページで周知していく。

また、ゴミ置き場に持ち去り禁止のステッカーを貼り対応していく。

建設産業

公共下水道事業

Q 職員が7名から4名に減っているが、その業務はどのように処理されているのか。

A 最盛期に比べ事業量が減ってきている。現在は管理部門が主な仕事になっているので、職員が減った影響はない。

Q 具体的には、どのように仕事の配分をしたのか。



石神井橋を視察(建設産業常任委員会)



A 退職者数に比べ補充する職員数も年々減ってきているが、今年度の機構改革の中で、下水道課と都市整備課を合体させ、区画整理事業と下水道整備事業を、お互いが助け合いながら進めていくようにした。